

# 開会中の

## 営業戦略農林水産委員会 (長谷川重幸委員長)

### 米や常陸牛「煌」<sup>きらめき</sup>などの輸出と農業の担い手確保・育成を調査 (5/23)

J A全農いばらき (茨城町)

J A全農いばらきでは、茨城県の農家組合員が生産する米・青果物・牛・豚・その他農畜産物の販売や、関連する生産資材・生活用品の供給、営農指導などを行っており、持続可能な農業のための生産基盤の確立や食農バリューチェーンの構築などに取り組んでいます。

事業内容および米や常陸牛「煌」などの輸出について説明を受けた後、「精米HACCP※」の認定を取得しているパールライス<sup>きらめき</sup>の精米工場や、実需者のニーズに合わせて青果物の選別・梱包などを行って出荷するVF(ベジタブルフルーツ)ステーションなどの視察を行いました。



パールライスの精米工場を視察する委員

鯉淵学園農業栄養専門学校 (水戸市)

鯉淵学園農業栄養専門学校は、「タネまきから食卓まで」が学べる農と食の専門学校で、アグリビジネス科と食品栄養科のコラボによる実践教育により、農業を担う経営者・技術者や健康的な食生活を推進する栄養士などを養成しているほか、本格的に農業にチャレンジしたい方を対象とした短期研修なども行っています。

調査には、農業経営の実践を通じて技術・知識の習得を支援する日本農業実践学園が同席し、両校から学校概要や農業担い手の確保・育成策について説明を受けた後、広大なキャンパスを視察しました。



学校概要などについて説明を受ける委員

## 土木企業立地推進委員会 (黒部博英委員長)

### 本社機能移転強化促進補助金認定企業の新オフィスなどを調査 (5/16)

日立建機 (株) 土浦工場 (土浦市)

同社は、主に油圧ショベル、ホイールローダ、鉱山機械の分野で事業をグローバルに展開する建設機械メーカーです。県の本社機能移転強化促進補助金を活用し、県内外の研究開発拠点を集約した新オフィスを令和5年5月に稼働させました。

これまで各拠点に分散していた開発部門の技術者が集まることで、開発力のさらなる強化が期待されています。

同社の事業概要について説明を受けた後、新オフィスや工場の生産ラインを視察しました。



事業概要について説明を受ける委員

(仮称) つくばスマートインターチェンジ (つくば市)

(仮称) つくばスマートインターチェンジ (以下「スマートIC」) は、つくば市内で工事が進められている圏央道 (首都圏中央連絡自動車道) のスマートICです。

このスマートICにより、圏央道の利便性向上や地域のポテンシャルの向上、地域経済の活性化などの大きな整備効果が見込まれ、早期の完成が期待されています。

スマートICの概要についてNEXCO東日本 (東日本高速道路 (株)) から説明を受けた後、工事の進捗状況を調査しました。



工事の進捗状況を調査する委員

## 文教警察委員会 (金子晃久委員長)

### 小中一貫教育の取り組みと自治会の防犯活動を調査 (5/20)

龍ヶ崎市立中根台中学校 (龍ヶ崎市)

龍ヶ崎市立中根台中学校は、龍ヶ崎市版小中一貫教育に取り組み、「龍の子人づくり学習」として、子どもたちの「生きる力」を基盤とした「社会企画力育成」のための学習を行っています。

教育の取り組み内容について説明を受けるとともに、校内の視察を行いました。



学校の取り組みについて説明を受ける委員

龍ヶ崎市南が丘自治会 (龍ヶ崎市)

龍ヶ崎市南が丘自治会では、茨城県「住宅対象窃盗抑止対策プラン」推進モデル地区の選定を受け、防犯や防災活動に力を入れており、地区内の防犯パトロールや防犯カメラの設置を行っています。

防犯活動などの内容について説明を受けた後、防犯カメラ設置状況を視察しました。



自治会が設置した防犯カメラを視察する委員